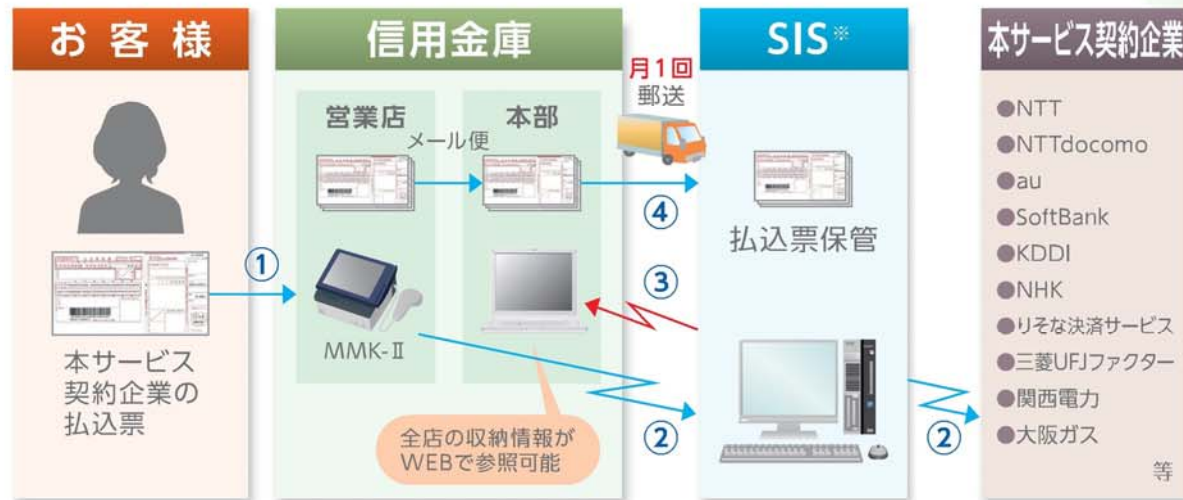


コンビニ同様のバーコードによる収納を実現 公共料金等の窓口収納サービス

信用金庫窓口に収納端末「信金版MMK-II」を設置することにより、コンビニ同様、受け付けた払込票をバーコードスキャナによる読取操作で処理し、収納事務の合理化・効率化を図ります。また、収納情報はリアルタイムで企業に届くため、お客様の利便性の向上も図れます。

サービスの特長

- 金庫営業店、本部事務を合理化します。
- バーコード情報を伝送化することにより、払込票の郵送を廃止(月1回まとめて送付)します。
- 金庫窓口でコンビニ収納機能を実現します。
- お客様の納付依頼書への記入が不要となり、待ち時間が短縮できます。



※SIS：(株)しんきん情報サービス

- ① お客様が営業店に持ってこられた払込票のバーコードを収納端末(MMK-II)でスキャン(金庫が直接契約している企業等の払込票についても受付可能で、集計作業を行います)
- ② 収納情報はリアルタイムで企業へ送信(本サービス契約企業分のみ)
- ③ 本部では全営業店の収納状況をWEB画面にて参照可能
- ④ SISへ払込票を1ヶ月分まとめて郵送(金庫が直接契約している企業等の払込票については、従来どおりの取扱いとなります)